

腎移植手術における新型コロナウイルス感染症に対する方針について

2020年3月7日

東京女子医科大学八千代医療センター 泌尿器科

国内の複数地域で感染経路が明らかでない、新型コロナウイルス感染症患者が散発的に発生し、県内でも感染者が複数報告されております。3月6日に日本移植学会より新型コロナウイルス感染症の移植医療における基本指針が発表されました。

これを受けて当院では当面の間、下記の方針で腎移植を実施します。

- I. 移植予定のドナー、レシピエントは移植予定14日前から入院していただくか自宅待機し、不要不急の外出は控えてください。
- II. ドナー、レシピエント及びその同居家族が下記のいずれかに該当する場合は感染リスクを考慮し、移植中止・延期とします。
 - ・ 2週間以内にWHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域からの帰国者と接触した
 - ・ 2週間以内に新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がある
 - ・ 2週間以内に多人数での会合、会食の機会があった
 - ・ 風邪症状や37.5°C以上の発熱がある
 - ・ 倦怠感や息苦しさがある